

## 第 1 回 グリーンクリート研究会議事録

開催日時 2022年3月15日 10:30 ～ 12:00

開催場所 トーヨーテクノ(株) 3 階 会議室

### 参加社

トーヨーテクノ(株)	大江康夫、小田 昌弘
新知多コンクリート工業(株)	廣岡勇一
(有) 木村建材店	木村隆之
(株) 関電パワーテック	峯 秀和
(株) オーテック	堂下 航、宮崎壽一
住商セメント(株)	佐藤 康
扶和産業(株)	大寺宏明、湯藤圭一
(株) テクノ中部	川越 泰
三和石産(株)	青木真一 ( リモート参加 )
日鉄スラグ製品(株)	朝倉孝明

### 欠席社

(株) フローリック	加藤善久
名古屋日建物産(株)	牛丸浩至

## 1. 委員会報告

### 1) 普及促進委員会

#### ① ロシアがウクライナに侵略した事による影響

- ・ロシアから石炭を輸入している。
- ・3月初旬まではロシアから石炭の買い付けが出来た。
- ・インドネシアとオーストラリアでの買い付けを検討している。
- ・セメントの価格が大幅に上がる。

#### ② 今後の物件予想

- ・JR武豊線半田駅高架工事が近々始まる。
- ・名鉄加木屋駅高架工事が始まった。
- ・日本製鉄の構内工事が大量に出荷が始まる。

### 2) 技術委員会・環境委員会

#### ① 目的

- ・FA指針やJASS 5 で盛り込まれる予定の環境対応型配合について、基礎的な物性をモルタルで確認したい。
- ・室内試験練りにて、グリーンクリートの現行配合および環境対応型配合を練り混ぜ、フロー値や空気量といったフレッシュ性状、ならびに圧縮強度、長さ変化などの物性の比較検討を行いたい。

実験計画を資料による説明

- ② 『練り混ぜ水にスラッジ水を用いた環境配慮型コンクリートに関する実験  
その1 モルタルによる各種物性確認』

実験結果の中間報告を資料により説明

- ③ 2022年度日本建築学会年次大会

- ・ 会 期 2022年9月5日(月) ～ 8日(木)
- ・ 会 場 北海道科学大学

※ 4月5日までに投稿する必要がある。

- ④ 名城大学は実験設備が整っているなので、グリーンクリート研究会として  
設備等を見学して、今後協力していければ良いと思います。

今期の定例会議 開催予定日

2022年

- ・ 6 月 14 日 (火) 10:30 定期総会 トーヨーテクノ3F 会議室
- ・ 2022年度日本建築学会年次大会参加予定  
会 期 2022年9月5日(月) ～ 8日(木)  
会 場 北海道科学大学
- ・ 12 月 13 日 (火) 16:00 JRゲートタワー43F 委員会&忘年会

第 7 期 グリーンクリート研究会定時総会

2022年6月14日 (火)

トーヨーテクノ(株) 3 階 会議室

10時30分

※Zoomによるリモート参加ができるように準備します。  
参加可能な方は会議当日にメールしますので、ご連絡ください。